

# 令和2年度 当初予算要求の概要

局・区名

文化観光局

要求総額

9,997

百万円

(対前年度予算 ▲ 14.3 %)

## 局区予算要求方針

文化観光局では、マスタープランに掲げる「歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦」に基づき、歴史・文化資源を活用した都市魅力の創造と発信、まちの賑わいの創出に向けた取組を進めています。

令和2年度においては、世界文化遺産に登録された百舌鳥古墳群の保全と、その価値の周知などのため、ガイダンス機能の設置を進めます。これらと共に、大仙公園エリアの魅力向上や博物館の機能強化など、来訪者の視点に立った周遊環境の整備を行います。

また、本市の貴重な資産であるミュシャ作品などを活用し、フェニーチェ堺を中心に市民が芸術文化を楽しめる環境の整備を行います。さらに、ワールドマスターズゲームズ2021関西や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などの国際大会を契機とした、市民のスポーツへの関心の向上などにも重点的に取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

## 重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

### 1 観光需要の多様化に対応する観光戦略の構築・推進や魅力向上 要求額

- 大仙公園エリア魅力向上と誘客・周遊・長期滞在の促進 119 百万円程度

取組内容

大仙公園内で来訪者が快適に楽しく滞在できる施設を整備・運営する民間事業者を誘致する。また、仁徳天皇陵古墳シャトルバスの運行、市内の夜間の賑わいの創出、博物館での特別展の開催などを展開し、観光誘客の促進・周遊性の向上などを図る。

- ◎ 大阪観光局など広域での連携による情報発信・誘客 67 百万円程度

取組内容

大阪観光局と連携し、大阪市内観光情報センターへの堺コンシェルジュの設置や観光動向分析、茶の湯文化を活かした（仮称）お茶プロジェクト事業などを実施する。また、大阪府・大阪市・堺市の連携による、大阪市と堺市の魅力ある観光スポットをつなぐ観光周遊バスツアーや、民間企業とも連携したイベントなどを実施する。

### 2 世界文化遺産登録後の資産の保全とガイダンス機能の設置 要求額

- ◎ 大仙公園レストハウスの改修とガイダンス展示の設置 368 百万円程度

取組内容

現大仙公園レストハウスを改修し、新たに来訪者へのゲートウェイ機能を有する施設を令和2年度中にオープンする。同施設に古墳群の概要を知ることができるパネル展示を行うとともに、堺市博物館で古墳群の魅力や価値について、より深い理解や満足感が得られる展示を行う。

- 百舌鳥古墳群保存活用事業 35 百万円程度

取組内容

御廟表塚古墳の整備に向けた設計や、世界遺産長塚古墳・いたすけ古墳等の環境整備を実施し、史跡百舌鳥古墳群の適切な保存管理と整備をすすめる。

### 3 東京2020オリパラ、WMG2021関西を契機としたスポーツの振興 要求額

- ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向けた取組 32 百万円程度

取組内容

ワールドマスターズゲームズ2021関西のサッカー・フットサル種目の円滑な運営に向け、同大会堺市実行委員会等において各分野における取組内容の具体化・準備を進めるとともに、大会認知度向上に向けた広報活動に取り組む。

- 東京2020 オリンピック聖火リレーの実施とキャンプ地誘致 69 百万円程度

取組内容 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、聖火リレーの実施に伴う交通規制等の警備業務、大阪府のスタート地点としてセレモニー等を行う。また、本市のスポーツ施設で各国の事前キャンプの受け入れを行うとともに、選手と市民の交流などにより、市民のスポーツへの関心を高める。

#### 4 「文化創造のまち堺」をめざして

要求額

- 市民が芸術文化を楽しめる環境整備 3 百万円程度

取組内容 ミュシャ作品をはじめ収蔵作品を市内各所で展示することなどを通じて、市民が芸術文化を身近に楽しめる環境を整備する。

### 行財政改革の項目

#### 1 堺市文化振興財団おける補助対象事業の見直し

効果額

- 堺市文化振興財団事業補助 13 百万円

取組内容 公演事業やアウトリーチ事業等について、より効果的な事業に絞って実施するとともに、事業の実施方法等についても見直しを行う。

#### 2 歳入の確保

- 原池公園野球場でのネーミングライツ導入 6 百万円

取組内容 原池公園野球場のネーミングライツ・パートナー決定に伴い、歳入の確保及び同パートナーによる地域貢献の促進を図る。

- ふるさと納税制度を活用した寄附募集 14 百万円

取組内容 個人、企業、団体等の幅広い方々を対象に、原池公園野球場、大浜体育館、鉄砲鍛冶屋敷、百舌鳥古墳群の保全などに寄付募集を行い、歳入の確保を図る。